

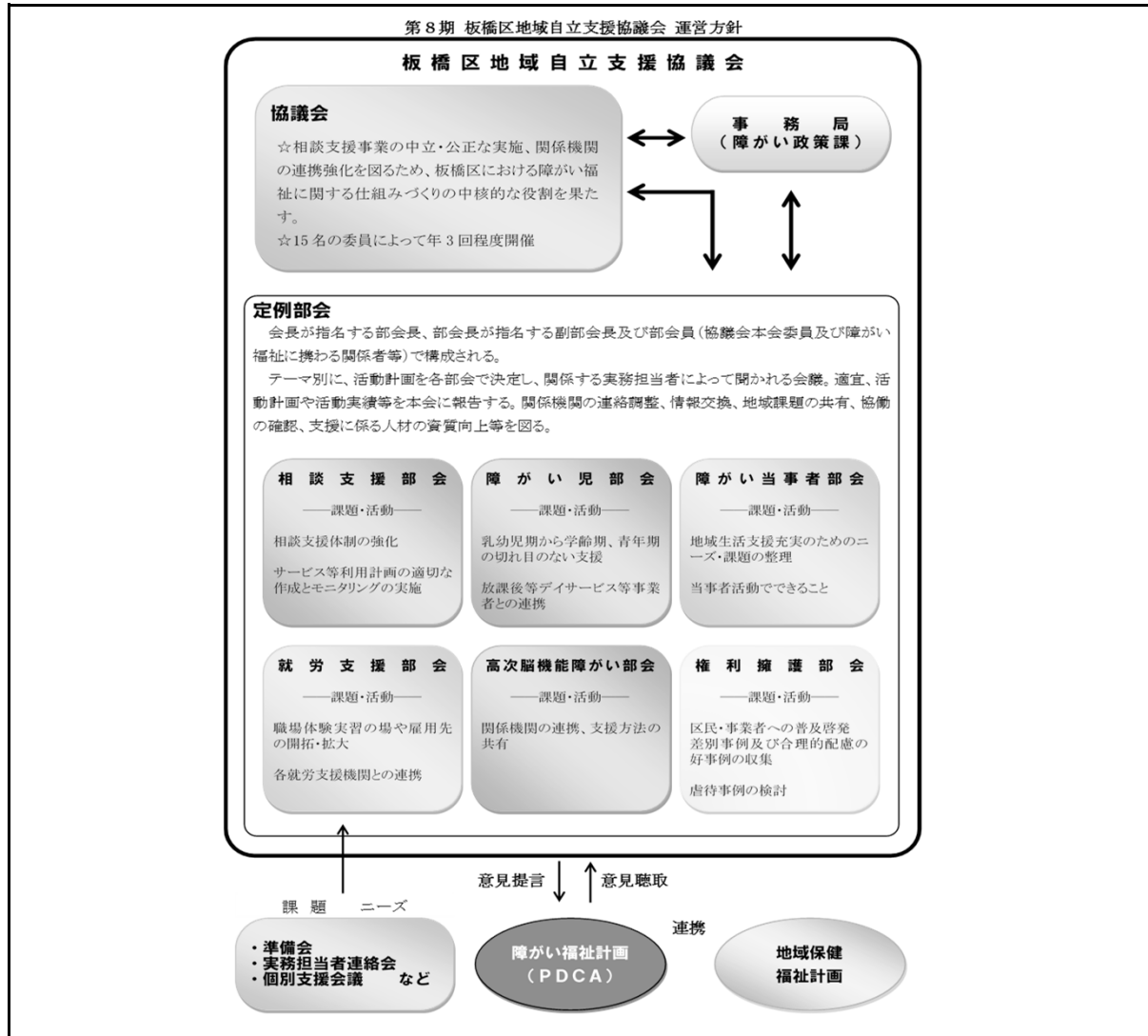
板橋区

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 板橋区地域自立支援協議会

(2) ホームページURL <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kenko/shogai/keikaku/jiitsuu/index.html>

(3) 組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	是枝 喜代治	東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授	学識経験者	
2	副会長	鈴木 陽一	板橋区医師会 理事	学識経験者	
3		田中 恵美子	東京家政大学 人文学部 教育福祉学科 教授	学識経験者	
4		會田 玉美	目白大学 保健医療学部 作業療法学科 学科長 教授	学識経験者	
5		長瀬 美香	心身障害児総合医療療育センター 小児精神科医長	医療関係者	
6		佐々木 裕美	都立高島特別支援学校 主幹教諭 特別支援教育コーディネーター	教育関係機関	
7		佐々木 章吾	板橋区障がい者就労支援センター 所長	雇用関係機関	
8		棟方 輝彦	一般社団法人 板橋産業連合会 理事	企業	
9		小池 睦美	板橋区立障がい者福祉センター 所長	相談支援事業者	
10		秋吉 麻帆	地域活動支援センター スペースピア 施設長	相談支援事業者	
11		鈴木 正子	板橋区発達障害児者親の会 (IJの会) 代表	障害当事者・家族・関係団体	
12		渡辺 理津子	板橋区手をつなぐ親の会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
13		西端 龍三郎	一般社団法人 板橋区聴覚障害者協会 理事長	障害当事者・家族・関係団体	
14		糸原 仁美	板橋区民生・児童委員 障がい福祉部会長	民生委員・児童委員	
15		村山 美和	公募委員	地域住民	

(2) 委員構成

種 別	全体会・ 部会名	全体会	相談支援 部会	障がい児 部会	障がい 当事者 部会	就労支援 部会
学識経験者		4				
医療関係者		1	1	1		
保健所		0				
教育関係機関		1		1		1
雇用関係機関		1				4
企業		1				1
障害当事者・家族・関係団体		3	1		8	
身体・知的障害者相談員		0	2			
相談支援事業者		2	9			
障害福祉サービス等事業者		0	2	4		3
社会福祉協議会		0				
法曹関係者		0				
民生委員・児童委員		1				
地域住民		1				
行政職員(区市町村)		0	3	8		1
行政職員(都)		0				
その他		0				
計		15	18	14	8	10

種 別	全体会・ 部会名	高次脳機能 障がい部会	権利擁護 部会
学識経験者		1	1
医療関係者		不特定多数	1
保健所			
教育関係機関			1
雇用関係機関			1
企業			
障害当事者・家族・関係団体			1
身体・知的障害者相談員			
相談支援事業者			2
障害福祉サービス等事業者		1	1
社会福祉協議会			1
法曹関係者			1
民生委員・児童委員			
地域住民			1
行政職員(区市町村)			4
行政職員(都)			
その他			
計			15

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

相談支援部会において、地域生活支援拠点等の緊急時の相談・受入体制の整備・充実

② 就労支援に関すること。

就労支援部会において、民間企業における障がい者雇用のニーズ・実態の把握、支援策の検討
ハートワーク、就労移行・定着支援事業所の機能充実（連携強化・体験実習の拡大）
（仮称）就労支援ハンドブックの作成

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

協議会において、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会（包括的に確保されたシステム構築に向けた検討、整備）内容（地域移行のパンフレット等の作成）の意見、提言

⑤ 医療と福祉の連携に関すること。

協議会において、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会（包括的に確保されたシステム構築に向けた検討、整備）内容（医療と福祉で連携している）の意見、提言
高次脳機能障がい部会において、医療福祉支援関係者連絡会による協議

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

相談支援部会等において、関係連絡会からの地域課題の抽出

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

権利擁護部会において、事業所・区民等への意識啓発（成年後見制度・障がい者差別解消法セミナー等）

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

相談支援部会等において、緊急時の相談・受入体制の整備・充実
協議会において、地域生活支援拠点等運営検討会（地域生活支援拠点等の確保、充実に向けた検証・検討）の意見、提言

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

協議会において、障がい福祉計画等の進捗管理・意見・提言

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

委員の要望等に応じて、情報の公表

② 情報共有・情報発信

各部会毎の取組み報告、各委員の所属分野における情報共有

③ 分野を越えてのネットワークの構築

各部会それぞれの専門分野に特化した地域生活支援拠点等の協議などのネットワーク体制

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

相談体制の共有及び各委員の所属分野での役割の確認

⑤ 地域課題の整理

抽出した地域課題について、解決に向けた方策の検討

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障がい福祉計画等の進捗管理・意見・提言

⑧ 社会資源の開発及び改善

地域生活支援拠点等の整備における協力事業者との連携を協議

⑩ 権利擁護・虐待防止

差別解消や虐待防止への方策の検討

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

基幹相談支援センターによる計画相談支援事業所に対する指導、助言、フォロー体制
地域生活支援拠点等の緊急時の相談・受入体制の整備・充実

③ 権利擁護・虐待防止

区民向け障害者差別解消法セミナー等の普及啓発
事業所向け障がい者虐待防止研修
個別事例の勉強会の実施
24時間365日の虐待相談受付体制の構築

⑦ 医療的ケア

医療的ケア会議の実施

⑩ 就労支援

民間企業における障がい者雇用のニーズ・実態の把握、
（仮称）就労支援ハンドブックの作成

⑪ 地域移行・地域定着支援

行政機関（事業所、行政・病院）の連携強化のための定期的な連絡会議、
精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会の実施

⑫ ライフステージを通じた支援

サポートファイルの作成

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

専門的人材(計画相談員等)の確保・育成

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い(複数回答)	願いをかなえるために有効な社会資源(複数回答)														有効な社会資源はない。	その他		
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関			ピアサポート	不動産事業者(※)
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
②精神科病院から退院したい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。	○	○	○								○				○			
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。	○	○	○								○	○		○	○			
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。	○	○	○						○	○					○			
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。	○	○													○			
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。	○	○	○		○													
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。																○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。			○		○	○			○	○								
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	○	○													○			

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
⑪訪問診療や介護を利用したい。			○									○		○				
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。	○	○												○	○			
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。										○					○			
⑭その他																		○
合計	9	9	8	2	4	3	2	2	4	4	5	4	2	5	9	3	0	1

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者

その他の具体的な内容（当事者の声や願い）

・相談に応じてくれる事業所がまだまだ少なく、かつ専門員が高齢化している。
 ・重度重複障がい者に対応できる事業所が増えてほしい。包括的な支援になっていくためにも、関係機関の連携強化が必要だと感じる。
 ・すべての障がいある立場の方々の住まいの選択肢のひとつに、支援を受けての一人暮らしも自然に入るように、ヘルパー事業所等の充実、住居等の支援制度の充実も必要だと感じる。
 ・新設のグループホームが増えているが、提供される支援が施設ごとに異なる。支援の質を確保してほしい。